

# 北海道PCB廃棄物処理事業 監視円卓会議だより

平成20年6月  
第11号

日本環境安全事業(株)(JESCO)が、室蘭市仲町で行う北海道PCB廃棄物処理事業について、事業が安全、確実かつ適正に行われるよう、北海道と室蘭市では、処理施設の整備や操業、処理事業における情報公開の監視などを行う『北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議』を設置しております。

今回は、平成20年4月25日に開催された第11回監視円卓会議の内容を中心に、操業開始に向けた試運転の結果など、事業開始に向けた取組みなどについて、お知らせします。

## 北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議(第11回)について

平成20年4月25日(金)午前10時15分より、PCB処理情報センター(室蘭市御崎町1-9)において、第11回監視円卓会議を開催しました。

会議には、学識経験者2名、団体委員6名、公募委員5名の委員13名のほか、登別市、伊達市、JESCO、事務局(北海道・室蘭市)など関係者が出席し、事業の進捗状況、試運転結果の報告、緊急時対応マニュアルなどの説明を行い、それらに関する意見交換が行われました。

### 【会議の概要】

- 第10回監視円卓会議議事録について**  
平成19年12月20日に開催された第10回監視円卓会議の議事録が承認されました。
- 北海道事業の進捗状況について(JESCO)**  
平成19年10月から20年3月にかけて行われた試運転等の結果、緊急時等の連絡や公表に関する対応方法、現在手続きが進められている北海道増設事業の経緯及び入札結果などについて説明がありました。  
また、試運転の結果報告に併せて、本年4月1日に発生した潤滑油漏れ事故の原因と対策について、報告がありました。
- その他(事務局)**  
施設において、適正かつ安全な処理が行われていること及び周辺環境に影響をおよぼしていないことを確認するために実施している環境モニタリングの平成19年度測定結果及び20年度の計画に関する資料を配布しました。



監視円卓会議の協議状況



搬入されたPCB廃棄物



PCB廃棄物の解体作業

## 主な議事等の内容

### 試運転・収集運搬の結果について

#### 1 試運転の期間と結果

以下の項目について確認し、必要に応じて機器の調整や作業手順の見直しなどを行った結果、問題なく施設の運転を行うことができました。

試験名	期間	確認項目
非PCB廃棄物 (模擬試験物) 負荷試験	H19.10 ～ 12	・処理設備の各機器が工場試験どおりに機能すること ・切断、解体、選別が安全に行えること ・火花、白煙、切粉飛散防止対策が効果的であること など
緊急停止機能 確認試験	H19.12	・非常時に安全かつ確実に運転の停止ができること ・運転停止後、設備の再起動が安全にできること など
PCB廃棄物 負荷試験	H20. 1 ～ 3	・設定した条件どおりに種類の異なるPCB廃棄物を処理できること ・PCBの分解処理が確実に行われること(分解済油に含まれるPCBが基準値以下であること。 ・処理済物がPCBの卒業判定基準を満足していること ・処理施設稼動時において、排気・排水中のPCB等有害物質や敷地境界における騒音・振動・悪臭が管理目標値を満足していること など

使用したPCB廃棄物  
トランス 19台、コンデンサ 224台  
PCB油約 12.5トン

使用したPCB廃棄物の数量は、処理不適正品があったことなどから、計画数量から変更になっています。

#### 2 PCB廃棄物の収集運搬

試運転には室蘭市内を中心に道内で保管されているPCB廃棄物を使用しました。

搬入経路や搬入時間、安全確保など、前号でお知らせした手法等により収集運搬を行い、試運転開始前の平成19年12月18日には交通事故を想定した復旧訓練及び通報訓練を実施しました。

### 潤滑油漏れ事故の原因と対策について

4月1日に、施設内真空加熱分離装置の真空ポンプのステンレス製フレキシブルチューブ(以下「チューブ」)から潤滑油漏れ事故が発生し、その原因究明と対策が終了しました。

項目	確認結果など
漏れ箇所の特定	外観観察、気密テスト、損傷部断面のミクロ観察などを行い、チューブとラップジョイントの溶接部が損傷しており、この部分が漏れの発生箇所であることを特定。
溶接部損傷の原因	事故を起こしたチューブの取り付け状態を確認し、チューブの取り付けに必要な長さが確保されておらず、またゆがんで接続されていたことにより、通常はかからない応力が溶接部に発生、ポンプによる振動の影響を受けて損傷したものと確定。
漏洩防止対策工事	チューブ取付時の芯ずれや振動の影響をより受けにくくするために、長さを150mmから300mmに変更し、安全性を確保。
類似箇所の点検 (水平展開)	類似する446箇所のチューブを全て点検。今回事故が起きた真空加熱分離装置の真空ポンプ周り20箇所の同型チューブは全て取付を変更。

### 緊急事態等発生時における連絡・公表区分について

緊急事態などトラブル事象が発生したときの関係機関への連絡や公表の手段について、その事象の緊急性などに応じて次の4区分に整理しました。

区分	事象	連絡手段等	公表手段等
緊急通報	北海道事業所緊急時対応マニュアルに定める緊急事象・異常現象・休業以上の人災の発生	夜間・休日を問わず直ちに関係機関に電話により通報、概要を速やかにFAX・電子メールにより連絡	速やかにプレス発表 JESCOホームページ掲載 PCB処理情報センターで資料供覧
速やか連絡	協定で定める排出管理目標値を超過または超過する恐れが生じた場合	協定担当部署(道・室蘭市)に夜間・休日を問わず電話連絡、概要をFAX・電子メールにより関係機関へ連絡	原則としてプレス発表 JESCOホームページ掲載 PCB処理情報センターで資料供覧
随時連絡	環境への影響はないが、第三者に不安感を与える事象(例:建屋内でのPCB含油の少量漏洩による設備停止など)が発生した場合	平日・休日を問わず昼間は当日中、夜間は翌日午前中までに概要を電話・FAX・電子メールにより関係機関へ連絡	必要に応じJESCOホームページ掲載 PCB処理情報センターで資料供覧
定期報告	環境への影響がない事象(建屋内でPCB含油が少量漏洩したが、設備停止を伴わない場合など)が発生した場合	件名ごとに資料を整理し、発生翌月10日までに協定担当部署に報告	PCB処理情報センターで資料供覧

協定：北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全確保及び環境保全に関する協定書

## 委員からの主な質問と回答

### 潤滑油漏れ事故の原因と対策について

#### (質問) 委員

施工中に発見できなかったのか。チューブの長さについては、本来設計・施工の際にいろいろな条件を考慮して決められるものであり、設計者に技術者の資質がなかったのでは。

#### (回答) J E S C O

当事者(施工者、管理者)に注意が足りなかったことについて反省している。事故後は精密さが求められるところはすべて確認し、記録も残している。規格どおりにチューブが取り付けられていれば、事故はなかった。

#### (意見) 委員

事故が小さいから良かったではなく、重大なものとして考えていただきたい。

#### (意見) 委員

豊田でも 200 箇所以上のボルトのゆるみがあったと聞いた。いろいろな事がおきるということを前提に、緊張感を持って作業していただきたい。

#### (質問) 委員

溶接部そのものがおかしかったのではないか。

#### (回答) J E S C O

前回の事故後、溶接部は全てチェックしている。今回のチューブは汎用品であり、品質保証もついていたもの。溶接部には不良はなかった。

#### (質問) 委員長

事故後の体制はどうなっているか。

#### (回答) J E S C O

今回は、メーカー品のため、溶接のチェックをしていなかったが、施工後の気密性等の検査は問題なかった。事故後は、類似箇所点検をすべて行った。同じような事故が 2 度とないようにしたい。

#### (質問) 委員

チューブの長さを 150 mm から 300 mm に変更したが、150 mm のままでもよいのでは(設計がおかしかったのか)。

#### (回答) J E S C O

設計上は問題なかった。今回は間隔の狭い箇所に無理やり 150 mm のチューブを入れていたために起きたもの。取付間隔を長くし、安全性を確保するために 300 mm に変更した。

### 緊急時等の対応について

#### (質問) 委員長

円卓会議の委員への連絡は。

#### (回答) 北海道

トラブル事象については連絡するものとし、室蘭市と協議する。後ほど委員の皆様へ連絡先や連絡方法等について、確認させていただきたい。

#### (意見) 委員

緊急時には、豊田や大阪では委員に連絡がある。他の人や新聞よりも先に連絡してほしい。

#### (意見) 副委員長

この会議やプレスには、P C B が漏れたのか、環境への影響はどうかなど、心理的なことを考えて発表していただきたい。原因はその後でいい。

#### (意見) 委員

事故時は、速やかに会議を開催・議論していただきたい。

### 北海道増設事業について

#### (質問) 委員

環境都市を謳っている室蘭市では、P C B 処理施設についても市にある技術を活用すると説明してはいたはず。今回は市と関係ない企業に決まったが、どのように考えているか。

#### (回答) 室蘭市

市としては、市民の安全性を最優先に考えている。施設の受入条件を示しており、今回の増設については J E S C O から事前には何の提示もなく、入札結果について報告があった。今回は、特に安全性について、実証試験内容や先行事業の知見などの説明が不足しており、現時点で市が受け入れられるものではないと考えている。

#### (意見) 委員長

国・J E S C O は一応決まったと言っており、道・市は考え方を示している。お互いよく協議をし、納得の上で事業を進めていただきたい。

### その他

#### (質問) 委員

廃棄物の処理をどうするのか議論することになっていった。試運転ですでに払い出しているがどのようになっているのか。

#### (回答) J E S C O

油は無害化されたもの、廃アルカリは特管物として扱う。性状分析をして、きちんと処理できるかを確認の上、業者を選定している。

#### (意見) 委員長

廃棄物の処理について、次回もう少し詳しく説明いただきたい。

#### (意見) 委員長

実際に処理が始まるまでまだ 1 ヶ月ぐらいある。再度よく点検の上、万全の体制で事業に入ってほしい。

#### (質問) 委員

会議を重ねるごとに不安になっていくのはどうか。委員長の考え方をお聞きしたい。

#### (回答) 委員長

いよいよ現実的になってきたということではないか。今後も多少のトラブルはありうるので、そのための監視体制などをきちんと整理していただきたい。

#### (質問) 委員

稼動が遅れても安全のためにやれることはすべてやるのが大事。処理期限が決まっているというが、延ばすことはできないのか。

#### (回答) 委員長

期限については、法律で決まっている。

#### (意見) 委員

フェリー輸送が決まろうとしている。海上での風や波による揺れは大変。波の穏やかな時期に試験してよかったというだけでは保障できない。



## 北海道事業の進捗状況について（最新の話など）

北海道PCB廃棄物処理事業に係る広域協議会（第12回）の開催  
（3月27～28日）

PCB処理情報センターにおいて、広域処理体制について協議・調整を行う広域協議会が開催され、北海道・15県・室蘭市が出席し、「平成20年度北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理実施計画」や「北海道PCB廃棄物処理事業に係る環境モニタリング」の平成19年度測定結果及び平成20年度測定計画などについて、協議が行われました。

また、処理施設において、PCB廃棄物の受入デモンストレーションや検査室の作業などの見学が行われました。



広域協議会の開催状況

PCB廃棄物処理施設の使用前検査（4月28日）

処理施設の試運転終了し、本格稼働を目前に控え、北海道胆振支庁による施設の使用前検査が行われました。

検査では、試運転結果や施設の処理能力、環境安全性能などについて確認されたほか、4月1日に潤滑油漏れが発生した箇所及びその類似箇所についても確認がなされました。

検査の結果、施設に問題がないことが確認され、5月1日付けで適合通知が出されました。

海上運送に係る特別措置の許可（5月1日）

北海道事業では、本州15県からPCB廃棄物の受入れを行うことから、その輸送手段の確保が不可欠となっていますが、船舶については、「危険物船舶運送及び貯蔵規則」により輸送が制限されているため、東日本フェリー(株)が安全対策を強化することにより、フェリーによる輸送ができるよう、国土交通省東北運輸局青森運輸支局長に対し、特別措置の許可申請を行っていました。

このたび、この海上輸送について、正式な許可がなされました。

なお、許可に先立ち、次のとおり広域輸送試験が実施されています。

広域輸送試験の概要

日 時	平成20年3月17～18日
区 間	仙台市～室蘭市（総試験距離：約600km） 陸路含む
実 施 者	山九(株)、東日本フェリー(株)
使用船舶	東日本フェリー「びなす」（全長136.6m、積載車両95台）
検 証 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海上・陸上の振動・歪みの大きさの検証及び必要な対策の検討</li> <li>・船内における漏洩事故等の未然防止方法の検証</li> <li>・固縛など積載方法の検証</li> <li>・緊急時対応訓練の検証</li> </ul>



フェリーへの積載



フェリー内の様子

### PCB廃棄物処理事業に関するお問合せ

日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

〒050-0087 室蘭市仲町14番地7

TEL：0143-22-3111 FAX：0143-22-3001

日本環境安全事業(株)ホームページ <http://www.jesconet.co.jp/>



### PCB廃棄物処理事業監視円卓会議に関するお問合せ

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL：011-231-4111(24-312)、011-204-5196(夕 作休) FAX：011-232-4970

E-mail：kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/index.htm>

室蘭市経済産業振興課【環境産業】

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

TEL：0143-25-2704 FAX：0143-25-2478 E-mail：keizai-ei@city.muroran.lg.jp

<http://www.city.muroran.lg.jp/main/index.php>



「円卓会議だより」や円卓会議の会議資料は、北海道と室蘭市のホームページでご覧いただけます。

また、この「円卓会議だより」は、室蘭市の各サービスセンターでも配布しています。